

1. 制御概要

グループコントローラー (GC) は、各モジュールコントローラー (MC) に対して運転/停止指示を送ります。MCは、負荷側の温度を検知して、各室内ユニットのコントローラー (UC) に対して運転/停止指示と内蔵インバーターファンの必要風量指示 (または必要運転回転数指示) を送り、各室内ユニットの運転時間を均一化するローテーション制御を行います。運転指示を受けたUCは、吹出し温度が設定温度に近づくように圧縮機の台数および周波数の制御を行い、各圧縮機の運転時間を均一化するローテーション制御を行います。

GCはMCを最大8台まで接続可能で、MCはUCを8台まで接続可能です (GC1台でUCを最大64台まで接続できます)。
アドレス設定、接続方法について以下に示します。

2. アドレス設定

(1) UCのアドレス (X-PAC基板SW1)

MCに接続されるUCは、上段機スイッチボックス内にあるX-PAC基板のSW1を1台目"0 (初期値)"、2台目"1"、3台目"2"…と重複しないように設定してください (上限8台まで)。

(2) MCのアドレス (DNコード "d-001")

GCに接続されるMCは、DNコード"d-001"を、1台目"0 (初期値)"、2台目"1"、3台目"2"…と重複しないように設定してください (上限8台まで)。

3. 通信線接続要領

(1) GCとMC

GCの表示・操作パネルの裏側の電源・通信線端子台に付属のシングルタイプの棒端子を使用して接続し、MCのCPU基板CN11に付属の棒端子 (注1) で接続してください。

(2) MC同士

MCのCPU基板CN11同士を付属の棒端子 (注1) を使用して接続してください。

(3) MCとUC

MCのCPU基板CN9に付属のシングルタイプの棒端子を使用して接続し、UCの端子台Tb6にM4丸端子で接続してください。

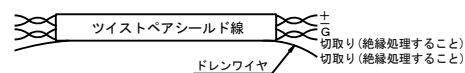
(4) UC同士

UCの端子台Tb6にM4丸端子で接続してください。

(5) 通信線

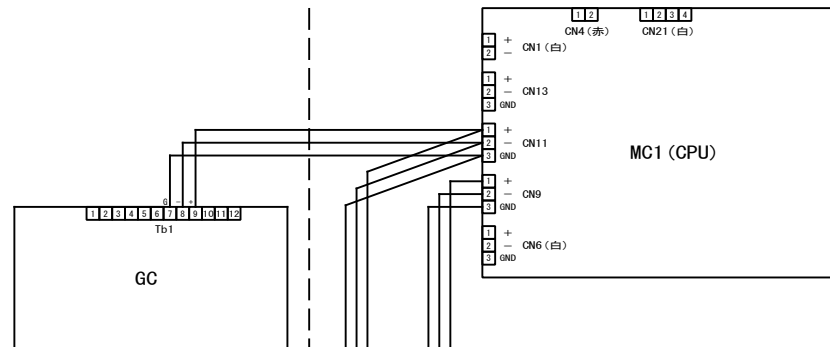
それぞれの通信線にはツイストペアシールド線を用い、下表に示す長さ以下としてください。

注1. CN11に2本の通信線が接続される場合は、ダブルタイプの棒端子に2本の通信線を圧着して接続してください。
CN11に1本の通信線が接続される場合は、シングルタイプの棒端子に1本の通信線を圧着して接続してください。



公称断面積	許容長さ
0.75mm ²	100m以下
1.25mm ²	500m以下

GC RBP-GC001M

MC RBP-MC001M
RBP-BXG561DCUC RPA-MAP5602HM1
RPA-MAP5602HM2
RPA-MAP5602HMW

記号説明

記号	名 称
CPU	制御基板
Tb	端子台
X-PAC	中継基板
*	端子
----	盤内結線 (室内ユニット)
=====	現場結線

棒端子タイプ	シングルタイプ
棒端子型番	TGN TC-1.25-9T (株式会社ニチフ製)
適用工具型番	NH65 (株式会社ニチフ製)

棒端子タイプ	ダブルタイプ
棒端子型番	TGW TC-1.25-9T (株式会社ニチフ製)
適用工具型番	NH66 (株式会社ニチフ製)

MC3~MC8
へ接続

MC2のUCへ接続

UC3~UC8へ接続

適用機種

RBP-GC001M

RBP-MC001M

RBP-BXG561DC

作成 照査 承認

JOB番号

納入先

客先

日付

東芝キヤリア株式会社

品 外部結線図

名 左 記

図番番号

40KEB402-4

尺 1
度 **

頁 1 / 1

改版 一